

# 『文賢の文章チェックシート』

## 公に発信する際に注意すべきチェックリスト

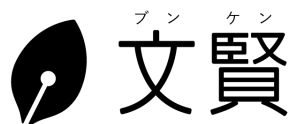
### わかりやすさのチェックリスト

本チェックリストは、文章作成アドバイスツール『文賢（ブンケン）』の機能のひとつである「アドバイス機能」として搭載されている内容です。

ぜひ、あらゆる文章作成や、社内教育などの一環としてお役立ていただけますと幸いです。

※本スライドの内容の一部、または全部を無断アップロード、無断配布・無断掲載することは固く禁じております

文章作成アドバイスツール



# 公に発信する際に注意すべきチェックリスト (1/2)

	チェックリスト	補足説明
□	「あなたのことをよく知らない人」が読んだときに、誤解を与える内容ではありませんか？	インターネット上では、あなたのことをよく知らない人が、あなたの文章を読む場合があります。 「こう書いておけばよかった…」 「あれも書いておけばよかった…」 と後悔しないよう、誤解されるような書き方になっていないか、足りない情報がないかを注意しましょう。
□	「過去に投稿した内容」との「一貫性」は問題ありませんか？	あなたの意見や価値観が、過去に投稿された記事やツイートと異なっている場合、一貫性がない人だと非難されるケースがあります。 もしかすると、誰かがあなたの昔からの投稿をずっと読み続けているかもしれません。よって、あなたの意見や価値観に変化が起きたのであれば、「なぜ意見が変わったのか？」という理由や「いつ頃から変わったのか？」という時期を具体的に示しておきましょう。  (例: ●●という理由で考え方が変わった。書籍を読み終えてから視点が変わった etc …)
□	今日は誰かにとってセンシティブな日のため、投稿を「自重したほうがよい日」ではありませんか？	記事やツイートを投稿する場合、投稿するタイミングは大切です。 たとえば、今日が誰かにとって「センシティブ」な日でないかを確認しておきましょう。もし、その日の過去に大きな事故や災害などが起きているのであれば、同じ日に陽気な投稿をしてしまうと「空気が読めない人」と非難されるケースがあります。 よって、その日「どんなことが話題になっているか？」をSNSやニュースで常にチェックしておくことをオススメします。 (Googleニュースで「今日が何の日か？」と検索しておくで安心です) <a href="https://www.google.com/search?q=%E4%BB%8A%E6%97%A5%E3%81%AF%E4%BD%95%E3%81%AF%E6%97%A5&amp;tbn=news">https://www.google.com/search?q=%E4%BB%8A%E6%97%A5%E3%81%AF%E4%BD%95%E3%81%AF%E6%97%A5&amp;tbn=news</a>
□	「LGBT」など、多様な愛や性の在り方に配慮できていますか？	世の中には、多様な価値観があり、とくに愛や性の在り方には様々な形があります。LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー)といった方々にも配慮した文章を意識しましょう。  ●多様な性について考えよう(法務省) <a href="http://www.moj.go.jp/JINKEN/LGBT/index.html">http://www.moj.go.jp/JINKEN/LGBT/index.html</a>
□	その内容は「パワハラ」や「セクハラ」だと受け取られるものではないですか？	あなたの会社では問題ないような制度や日常的なやりとりが、外部からは見え方次第で「パワハラ」「セクハラ」だと誤解されたり、非難されることがあります。 働き方に関する投稿はとくにセンシティブですので気をつけましょう。
□	いたずらに煽(あお)っていませんか？ただ読み手を不安にさせて放置していませんか？	読み手を不必要に不安にさせるような文章は、多くの方にシェアされやすく、「煽動(せんだう)」という行為につながる恐れがあります。 読み手が不安になりそうな文章を書く際には、「その不安をなくすためにはどのようにすればいいのか？」といった具体的な対策や考えを添えるようにしましょう。 たとえば、年長者の方が、若い人たちの未来を不安にさせるような主張をする際には注意が必要です。
□	「統計データ」を扱う場合は、その情報が正しいかを検証しましたか？	統計データを扱う際は、そのデータが最新のものか？信頼できる人たちが導き出したデータか？調査方法に問題はないか？を調べておきましょう。 間違った統計データを用いると、間違った主張につながり、結果的に大炎上につながる恐れがあります。 もし、その統計データの信頼性に不安を感じるのであれば、専門家やデータサイエンティストなど識者の意見を聞いたほうがよいでしょう。
□	誰かを取り上げる際は、その人の「プライバシー」に配慮していますか？	肩書きや会社名、写真だけでも、その人が誰かを特定できてしまう時代です。匿名でも他者について公の場で取り上げる際は、その人が特定される可能性があることを考えておきましょう。  また、個人を特定できる情報を公開する際は、本人の許可をもらった上で「許可をもらっている」とわかるようにして投稿しましょう。 「許可をもらっている」と書いておかないと、まわりの人が「許可をもらって公表しているのだろうか？」と不安になってしまいます。

# 公に発信する際に注意すべきチェックリスト (2/2)

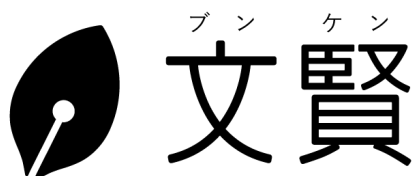
	チェックリスト	補足説明
□	「著作権」を侵害していませんか？	<p>他者の文章や画像を許可なく転載すると、著作権侵害になる恐れがあります。とくに「歌詞の掲載」や「要約」などは注意しましょう。</p> <p>●ブログへの歌詞掲載について(JASRAC)  <a href="https://www.jasrac.or.jp/info/network/pickup/blog.html">https://www.jasrac.or.jp/info/network/pickup/blog.html</a></p> <p>●最新のベストセラー小説のあらすじを書いて、ホームページに掲載することは、著作権者に断りなく行えますか？(文化庁)  <a href="https://pf.bunka.go.jp/chosaku/chosakuken/naruhodo/answer.asp?Q_ID=0000338">https://pf.bunka.go.jp/chosaku/chosakuken/naruhodo/answer.asp?Q_ID=0000338</a></p> <p>ただし、以下のルールを守って「引用」する場合や、許可を得ている場合などは、著作権侵害には当たりません。</p> <p>▼引用のルール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリジナル部分と引用部分の主従関係が明確であり、引用されている文章や画像は、あくまでもオリジナル部分を補足する程度である</li> <li>2. オリジナル部分と引用部分の区別がハッキリしている</li> <li>3. 引用する必要がある</li> <li>4. 出典元を明記している</li> <li>5. 改変せずにそのまま引用している</li> </ol>
□	お詫びの内容があるとしたら、誠意が伝わる内容になっていますか？	<p>お詫びは誠意が伝わるのが大事です。お詫びをする際は、以下の点を意識しておきましょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「相手も悪い」という書き方を極力しない  「誤解を招いたなら」「気を悪くされたなら」といった表現は、「自分には悪気がなかったが、相手が怒っているので仕方なく謝罪する」という雰囲気が出てしまうので要注意です。</li> <li>2. 「？」や「！」といった記号を使わない  「いかがでしょうか？」や「大丈夫でしょうか！？」のように「？」や「！」を使ってしまうと、お詫び文が軽い印象になってしまうため、使わないようにしましょう。</li> <li>3. 中途半端なお詫び表現より、しっかりお詫びをしたほうがよい  「申し訳ございません」より「誠に申し訳ございません」や「本当に申し訳ございません」としたほうが、申し訳ないという気持ちがより伝わります。</li> <li>4. 問題の原因と対策を書く  問題が起こった原因と対策を具体的に書きましょう。  「なぜこのような問題が起こったのか？」「再発を防ぐために今後どのような対策を講じるのか？」をハッキリと伝え、安心感や納得感が生まれます。</li> </ol>

# わかりやすさのチェックリスト (1/2)

チェックリスト	補足説明
<input type="checkbox"/> 「箇条書き」を用いて、整理できる箇所はありますか？	<p>複数の項目を含む文章の場合、箇条書きを用いて整理するとわかりやすくなります。</p> <p>【before】 白ワインには、シャルドネとソーヴィニオン・ブランとリースリングという有名なブドウ品種があるんです。 ↓ 【after】 白ワインを学ぶ上で知っておくべきブドウ品種は以下の3つです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. シャルドネ</li> <li>2. ソーヴィニオン・ブラン</li> <li>3. リースリング</li> </ol>
<input type="checkbox"/> 短く、シンプルに略せる文章はありませんか？	<p>同じ意味であれば、文章は短くしたほうが読みやすくなります。</p> <p>【before】 ライティングにおける非常に重要なポイントは、書いた文章をいかに素早く推敲することができるかです。 ↓ 【after】 ライティングの重要なポイントは、書いた文章をできるだけ素早く推敲することです。</p>
<input type="checkbox"/> 「主語」と「述語」の距離は近いですか？	<p>主語と述語の距離を近くしたほうが、わかりやすい文章になります。</p> <p>【before】 そのボクサーは2019年10月、後楽園ホールにて、チャンピオンベルトを巻いた。 ↓ 【after】 2019年10月、後楽園ホールにて、そのボクサーはチャンピオンベルトを巻いた。</p>
<input type="checkbox"/> 長い修飾語は「前」に、短い修飾語は「後」に書いていますか？	<p>長い修飾語は「前」に、短い修飾語は「後」に書くことで、わかりやすい文章になります。</p> <p>【before】 赤色の買ったばかりのPC ↓ 【after】 買ったばかりの赤色のPC</p>
<input type="checkbox"/> 大きな状況は「前」に、小さな状況は「後」に書いていますか？	<p>大きな状況は「前」に、小さな状況は「後」に書くことで、わかりやすい文章になります。</p> <p>【before】 お台場海浜公園で、2019年の12月、有志によるクリスマスイベントが開かれます。 ↓ 【after】 2019年の12月、お台場海浜公園で、有志によるクリスマスイベントが開かれます。</p>
<input type="checkbox"/> 三つ以上の語句を並べる場合は、「と」「や」などは最初にもってきていますか？	<p>三つ以上の語句を並べる場合は、「と」「や」などは先にもってくると、わかりやすい文章になります。</p> <p>【before】 東京、京都や大阪に行ってみたい。 ↓ 【after】 東京や京都、大阪に行ってみたい。</p>
<input type="checkbox"/> 「指示代名詞」を使い過ぎていませんか？	<p>指示語が多すぎると、読み手が「その指示語は何を指していたのか？」がわからなくなるケースがあります。 よって、指示語はあえて少し減らし、「普通名詞」「固有名詞」を多めに使ったほうがよいでしょう。(とくに、スマートフォンで斜め読みする人にとっては、「普通名詞」「固有名詞」が多めのほうが内容を理解しやすくなります)</p> <p>【before】 イタリアワインは多彩な表情をもったワインです。 このワインの勢いは本物です。 なぜなら、このワインは、ブドウが不作だった2014年を除き、2012年からワイン生産量の世界一をキープしているからです。 ↓ 【after】 イタリアワインは多彩な表情をもったワインです。 イタリアワインの勢いは本物です。 なぜなら、イタリアワインは、ブドウが不作だった2014年を除き、2012年からワイン生産量の世界一をキープしているからです。</p>

# わかりやすさのチェックリスト (2/2)

	チェックリスト	補足説明
□	<p>できるだけ最初に「結論」を書くようにしていますか？</p>	<p>できるだけ最初に結論をもって来るほうが、読み手のモチベーションが続きやすく、完読してもらいやすくなります。 「結論 → 理由 → 事例(具体例) → 再度結論を伝える」という「PREP法」を意識するとよいでしょう。</p> <p>P=Point(結論) R=Reason(理由) E=Example(事例、具体例) P=Point(結論を繰り返す)</p> <p>●例文 ライティングでもっとも大切なことは「読み手が欲しい情報」を届けることです。なぜなら、多くの読み手は文章を読みたいわけではなく、情報を知りたいだけだからです。</p> <p>たとえば、あなたにとって重要な情報が書かれている記事があったとします。その記事に誤字脱字が少しあったとして、読まない理由になるでしょうか？おそらく、多少の誤字脱字があったとしても、最後まで読んでしまうはずですよ。</p> <p>よって、ライティングでもっとも大切なことは、「読み手が欲しい情報」を届けることだといえるのです。</p>
□	<p>読み手に共感してもらうための「感情表現」は意識していますか？</p>	<p>たとえば「話し言葉」が使える文章であれば、以下のような「話し言葉」を入れると、あなたの感情が相手に伝わりやすくなり、相手が共感しやすくなります。 感情が見えない文章には、人は共感しにくいものです。 共感してほしいのであれば、あなたの感情が宿った文章を書きましょう。</p> <p>●例文 あなたは文章を書いているとき、「もっと語彙力があればなあ・・・」と肩を落としたことはありませんか？</p> <p>また、上記の「話し言葉」はあくまでも、感情を伝えるひとつの方法です。 話し言葉を使わずとも、文賢の【文章表現】機能を使えば、感情の伝わる文章に仕上げることは難しくありません。</p> <p>たとえば、文賢の【文章表現】機能には、「好き」という感情を表すための表現がたくさん用意されています。</p> <p>●文章表現の例 ・笑顔を抑えきれない ・うれしそうな顔をほころばせる ・相手のことで頭が一杯になる ・ハートを射貫かれる ・嬉しすぎて鳥肌が立つ ・語り始めると止まらない ・うれしすぎて大声で叫びたくなる ・心が奪われるほどの</p> <p>文賢の【文章表現】機能はあくまでも、ひとつの感情表現を取り上げたものです。 あなたなりの感情表現を考えてみてくださいね。</p>
□	<p>取り上げている情報は信頼できるものですか？ウェブや書籍から情報を引用したり、参考にしたりする場合は「出典」を明記しましたか？</p>	<p>わかりやすい文章を書けば書くほど、その情報が相手にストレートに伝わりやすくなります。そして、それと同時に、情報を伝える側の責任もよりいっそう強くなります。</p> <p>よって、何かの情報を取り上げる場合は、その情報が信頼できるものかを確認しましょう。また、ウェブや書籍から情報を引用したり、参考にしたりする場合は、出典を明記しましょう。ちなみに、引用する際は、以下のルールを守るようにしてください。</p> <p>▼引用のルール</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリジナル部分と引用部分の主従関係が明確であり、引用されている文章や画像は、あくまでもオリジナル部分を補足する程度である</li> <li>2. オリジナル部分と引用部分の区別がハッキリしている</li> <li>3. 引用する必要がある</li> <li>4. 出典元を明記している</li> <li>5. 改変せずにそのまま引用している</li> </ol> <p>上記の引用のルールに当てはまるケースや、著作者からの許可をとっているケースを除き、他者の文章や画像を許可なく転載すると、著作権侵害となる可能性があります。とくに「歌詞の掲載」や「要約」などには注意しましょう。</p> <p>●ブログへの歌詞掲載について (JASRAC) <a href="https://www.iasrac.or.jp/info/network/pickup/blog.html">https://www.iasrac.or.jp/info/network/pickup/blog.html</a></p> <p>●最新のベストセラー小説のあらすじを書いて、ホームページに掲載することは、著作権者に断りなく行えますか？(文化庁) <a href="https://pf.bunka.go.jp/chosaku/chosakuken/naruhodo/answer.asp?Q_ID=0000338">https://pf.bunka.go.jp/chosaku/chosakuken/naruhodo/answer.asp?Q_ID=0000338</a></p>



文賢公式サイト

<https://rider-store.jp/bun-ken/>

文賢に関するお問い合わせ

<https://rider-store.jp/bun-ken/contact/>

運営会社



ウェブライダー 公式サイト

<https://web-rider.jp/>